

SDGS

富田ケアセンター

17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「私共は、常に利用者の要望を可能な限り受け止め、全ての人の為になるかどうか考え、そして、すべての人が満足できるよう努め、すべての人に愛される事業所を目指します」という理念のもと、様々な取り組みを進めています。

この理念に沿ってこれまでに取り組んできた富田ケアセンターの諸課題は、2015年国連サミットで採択されたSDGs 17目標と関連するものがあります。私たちの事業と関連が深く、注力すべき項目の施策を通じ社会的課題の解決を支持し持続可能な社会を実現するため、SDGs目標達成に貢献していきます。

1	貧困をなくそう	あらゆる場所のあらゆる貧困を終わらせる
2	飢餓をゼロに	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
3	全ての人に健康と福祉を	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
4	質の高い教育をみんなに	すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
5	ジェンダー平等を実現しよう	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
6	安全な水とトイレを世界中に	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
8	働きがいも経済成長も	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセントワーク）を促進する
9	産業と技術革新の基盤を作ろう	強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
10	人や国の不平等をなくそう	各国内及び各国間の不平等を是正する
11	住み続けられるまちづくりを	包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
12	作る責任、使う責任	持続可能な生産消費形態を確保する
13	気候変動に具体的な対策を	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
14	海の豊かさを守ろう	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
15	陸の豊かさを守ろう	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の防止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
16	平和と公正をすべての人に	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
17	パートナーシップで目標を達成しよう	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

社会福祉事業



- ・要支援・要介護のご利用者様の自立支援から看取りまでご家族やご本人のご希望に合わせた柔軟な対応ができます。
- ・企業主導型保育所を設置しています。育児休業や介護休業制度、諸手当等福利厚生の実施を図っています。
- ・低所得者層を含めたすべての高齢者・障害者の方々に信頼できるサービスを提供します。
- ・地域に合った施設整備により総合福祉サービスを展開し地域福祉の充実に貢献していきます。

社会貢献・地域貢献



- ・福祉に携わる職員の給与水準の向上を目指しています。
- ・管理栄養士が栄養管理マネジメント等を取り入れ栄養改善を実施しています。
- ・メンタルチェック、インフルエンザ予防接種、健康診断を実施しています。また病気入院保障制度を導入しています。
- ・会社独自の制服を作成しています。また業務のITC化を推奨しています。
- ・外国人技能実習生を職員として雇用し育成して業務の充実化を図っています。
- ・夏祭りの開催や秋祭り、介護教室など施設を開放し、より地域に開かれた施設を目指します。
- ・地域の方々に『生涯現役富田クラブ』『出張講座』等の実施をし地域の方々に健康増進、介護予防の意識を向上していただいています。
- ・施設内の介護職、看護職、リハビリ職、栄養士、ケアマネージャーがそれぞれの分野で連携を相互に取り合いまた公的機関や外部の関係機関とも連携を取り、よりよいサービスを提供しています。

働き方改革の推進



- ・資格取得支援制度を設け資格取得を推奨しています。外部研修の参加の推奨、社内での各専門職員別の研究会による技術や知識の向上を図っています。
- ・法人組織が本部と各事業所の組織強化を図り、適切な人材登用と適材適所の人選を男女平等に行います。また若手スタッフの積極的な登用をしています。
- ・働きやすい環境づくりを推進するために働き方委員会を設置し福利厚生や環境を改善しています。
- ・月一回の経営会議開催により会社の方針や経営状態を透明化させ、職員は周知しています。

環境保全活動



- ・浄化槽の設置、給茶用サーバーを使用しています。
- ・業務にタブレットやパソコンでのズーム会議等取り入れICT化することにより効率化、ペーパーレスを図っています。
- ・日々の食事数の適切把握と食材廃棄が起らないように発注量の確認や賞味・消費期限を細かくチェックし食品ロスを防止しています。
- ・施設内のLED化の推進と太陽光の設置を行っています。
- ・グリーンカーテンの栽培による日よけの作成。
- ・地域の清掃活動、社内の草取りに参加して環境整備に努めています。
- ・制限速度の遵守やアイドリングストップ等の運転マナーの徹底、安全運転講習会の実施を行い運行の効率化を図っています。

自治体・他企業・諸団体との連携



- ・『経済』『社会』『環境』における活動を実現するために地方自治体・地域の企業・市民諸団体と連携を図っていきます。